

令和7（2025）年度 宝塚医療大学 入学試験

総合型選抜A O基礎能力試験 A専願型中期

問題

国語【45分】

問題は指示があるまで開けないでください。

【注意事項】

- 1 問題冊子、解答用紙に受験番号（7桁）・氏名を記入してください。
- 2 問題冊子は全12ページ（問題は2ページから12ページ）です。解答用紙は別になっています。不良の場合は手を挙げて知らせてください。
- 3 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入してください。
- 4 句読点も字数に含めます。
- 5 問題用紙の余白等を利用して構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
- 6 試験終了後、問題用紙、解答用紙とも回収しますので持ち帰らないでください。

	受験番号
	氏名

【一】 次の文章を読んで、あとの問一～問七に答えなさい。

著作権の都合上、問題文の掲載をしております。

参考のため、設問は掲載しております。

著作権の都合上、問題文の掲載をしております。

参考のため、設問は掲載しております。

著作権の都合上、問題文の掲載をしております。

参考のため、設問は掲載しております。

著作権の都合上、問題文の掲載をしております。

参考のため、設問は掲載しております。

著作権の都合上、問題文の掲載をしております。参考のため、設問は掲載しております。

(本川達雄『生物多様性』による。一部改変)

問一 次の一文は本文中の【①】～【⑥】のいずれかに入ります。最も適切な場所を【①】～【⑥】から選んで記号で答えなさい。

言い換えれば、その環境に適応しているとは、その環境において生き残って子孫をたくさん増やせるということです。

問二 本文中の空欄1、2に入れるのに最も適切なものを次の選択肢からそれぞれ選んで記号で答えなさい。

ア あるいは イ つまり ウ たとえば エ さらに オ ともあれ カ もしも キ もちろん

問三 本文中の傍線部1『生物の陸上への進出』とありますが、生物の陸上への進出について説明した次の文中の空欄①～⑤に入れるのに最も適切な語句を空欄①は二字、②は三字、③は五字、④は七字、⑤は七字で本文からそれぞれ書き抜きなさい。

シアノバクテリア(ラン藻)が光合成により①を放出したことにより、きわめて有害な②を吸収する③が大気中に形成されたことで陸上も④に組み入れられ、また生物が⑤を進化させたことで生物の陸上への進出が可能になった。

問四 本文中の傍線部2『生物はまた「ご当地主義」です』とありますが、これはどのようなことを言っているかの説明として最も適切なものを次の選択肢から選んで記号で答えなさい。

ア 生物は環境をも変えてさまざまな生息可能な環境をつくり出し、そのつくり出した環境に適応して進化するためどんな環境でも生息できるということ。

イ すべての場所が多様な生物が生息するかげがえのない場所であり、そうした生物の多様性が失われることが無いよう保全する必要があるということ。

ウ 生物の多くの種がきわめて狭い地域に分布が限られており、その地域以外には住んでおらず、生物はその地域限定のものであるということ。

エ 各生物は特定の場所にしか住まないからこそ生物多様性が出てくるということ。

問五 本文中の空欄3に入れるのに最も適切な語句を次の語群から選んで記号で答えなさい。

ア 援用 イ 助長 ウ 愚弄ぐろう エ 無視 オ 論破

問六 本文中の傍線部3『この問題』とありますが、この問題について説明した次の文中の空欄①～④に入れるのに最も適切な語句を空欄①は九字、②は五字、③は二字、④は二字で本文からそれぞれ書き抜きなさい。

現代人には自分を含んで考える際には、①、自分の外側を考える際には、②の二つの見方しかなく、その中間のことは③しがちだという④があること。

問七 次のア～ウのうち、本文の内容とあっているものには○を、あっていないものには×を答えなさい。

- ア 生物は多様でありすべてが他の個体と異なっているかげがえのない存在であるからこそ、それぞれを大切にしなければいけない。
- イ 物理学を典型とする科学は事象を客観的に観察しそこから法則性を発見するという普遍性を取り扱うものであり、人類の発展を可能にした原動力であり、まさしく真の科学と呼ぶにふさわしいものである。
- ウ 生物学のとるべき立場は、普遍と個別の緊張の中で中道を歩んでいくことである。

【二】あとの問一、問二に答えなさい。

問一 次の文章は、「①」「②」「③」にあたる文をそれぞれ選択肢A～Cとして抜き出したものである。A～Cの文を「」
にあてはめて最も適切に意味が通るように文章を完成させ、「」に入る選択肢を記号で答えなさい。

文章

著作権の都合上、問題文の掲載をしております。

参考のため、設問は掲載しております。

(本川達雄『生物多様性』による。一部改変)

選択肢

- A そしてこれらの通信と交通手段を動かしているのはエネルギーです
- B 現代生活はエネルギー抜きでは考えられませんが、エネルギーの多くは過去のさまざまな生物たちがつくってくれたものでまかなわれていのです
- C 現代では通信と運輸という、情報と物を運ぶ手立てが様変わりし、生活の中でそれらの占める位置が、昔よりずっと大きくなってきました

問二 次の文章は、「 ① 」～「 ④ 」にあたる文をそれぞれ選択肢A～Dとして抜き出したものである。A～Dの文を「 」にあてはめて最も適切に意味が通るように文章を完成させ、「 」に入る選択肢を記号で答えなさい。

文章

著作権の都合上、問題文の掲載をしております。

参考のため、設問は掲載しております。

(農林水産省 [web](#) マガジン [atf](#) 2021年3月号 『特集 はじめよう、竹のある暮らし』による。一部改変)

※ モウソウチク (孟宗竹)・ハチク (淡竹)・マダケ (真竹) ……竹の種名

選択肢

- A 開花後、その株は死んでしまいましたが、種(たね)ができ、それが発芽して新しい株になったということです
- B タケの開花メカニズムはいまだに謎に包まれています
- C その開花後マダケの竹林が一斉に枯死したため竹材が不足し、プラスチック製品に置き換わったといわれています
- D タケの開花に関する研究に取り組む久本洋子先生にお話を伺いました

【三】 次の①～⑤の文中の二重傍線部のカタカナを漢字で書きなさい。

- ① マラソン大会が開催されるため交通キセイが行われる。
- ② あえてボウケンしてみるだけの価値がある。
- ③ 資料を一つ一つタンネンに調べる。
- ④ 家族の生活を支えるためグジュウの選択を強いられた。
- ⑤ 山道で道に迷い雨まで降ってきたのでトホウに暮れた。

【四】 次の①～⑤の文の空所に当てはまる二字熟語を文意に合うように、後の語群の中の漢字を使って作りなさい。語群の漢字は一度ずつしか使用してはいけません。

- ① 除夜の鐘は（ ）の数だけ鐘をつくと言われる。
- ② 集合写真の（ ）を行う。
- ③ 一身上の（ ）により退職する。
- ④ 振り込め（ ）の被害に合わないよう気を付けよう。
- ⑤ 彼は（ ）のきかない頑固な性格をしている。

語群

都 悩 欺 合 煩 影 通 詐 融 撮

【五】 次の傍線部①～③の意味について最も適切なものを、ア～ウから一つずつ選んで、記号で答えなさい。

問一 祖父は畑を荒らすイノシシに①手を焼いている。

ア 困り果てている

イ 心底腹を立てている

ウ 関心を抱いている

問二 彼はほめられるとすぐに②図に乗ってしまうタイプだ。

ア 感情を抑えられなくなってしまう

イ やる気をなくしてしまう

ウ いい気になって調子にのってしまう

問三 仕事の事で上司に③油をしばられた。

ア 評価された

イ 責められた

ウ 詳しく説明された

【六】 次のことばを使って二十五字から三十五字の短文を作りなさい。

『ぶてくされる』

